

case

警察官

南会津警察署
刑事生活安全課

(平成年26度採用)

わたしを表すキーワード

keyword 01

#柔道

中学校から高校までの6年間、柔道に励みました。福島県警察官という職業を選択した大きな理由のひとつにもなっています。

keyword 02

#雪国

普段は県民の安全を脅かす犯罪と戦っていますが、現所属の南会津警察署では、雪深い地域ということで、雪という大自然とも戦っています。

keyword 03

#ラーメン

keyword 04

#温泉

keyword 05

#体力トレーニング

5



略歴

- H26～ 福島県警察学校【初任科長期課程】
 H27～H28 福島警察署 地域課
 H29～H30 警備部 機動隊
 H31～現在 南会津警察署 刑事生活安全課

福島を支える力強い警察官に！

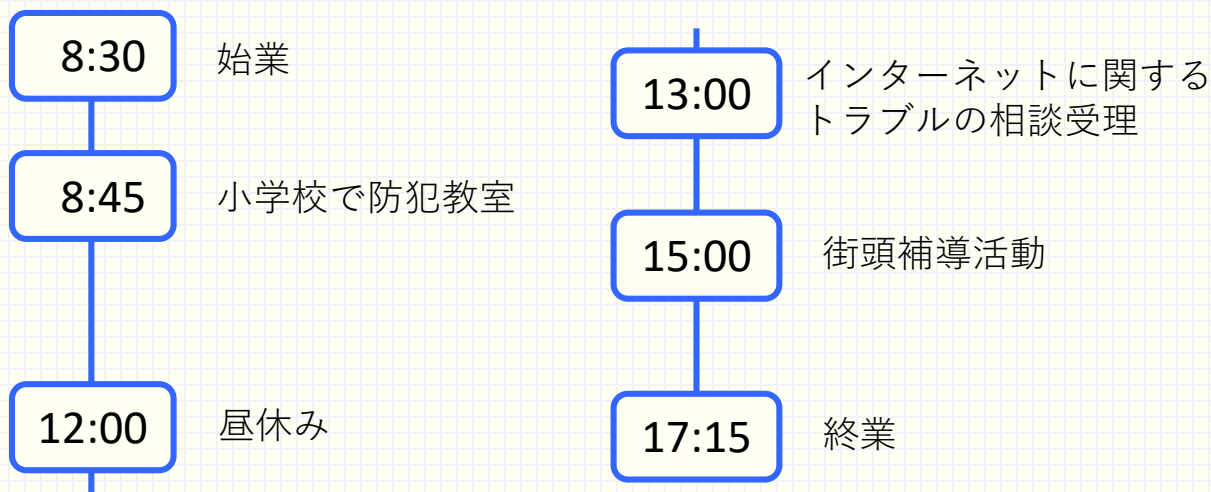
警察署では地域、刑事、生活安全、交通等といった様々な課・係がありますが、私はその中で刑事生活安全課に所属し、生活安全係員として勤務しています。この係は、DVや男女間トラブル、児童虐待などの少年関係、サイバー捜査といった、多種多様な事案を扱っています。

県警察官を目指した理由

福島県で育ち、小中高全てにおいて福島県内の学校に進学しているため、福島県から県外に行くという選択肢はありませんでした。生まれ育った福島県の役に立ちたいと思い、福島県警察官を志望しました。



とある一日のスケジュール



印象に残っている経験・エピソード

私がまだ警察官になり立ての頃、被害者から話を聞く機会がありました。そのとき、最後に被害者から「ありがとうございます。あなたに話を聞いてもらえてよかったです。」と言われたときは、とてもうれしかったのを覚えています。



↑小学校にて防犯教室を実施

福島県警察官として、実現したいこと・目標としていること



福島県の警察官を拝命したときから目標としていることは、「県民の皆さんから頼りにされる警察官」です。警察官は世間一般的に怖いイメージが強く、近寄りがたい存在と思われがちなので、親しみやすい警察官になりたいです。困ったり悩んだりしている県民の皆さんに寄り添って誠心誠意、対応していきたいと思います。

(令和5年3月現在)